

新年明けましておめでとうございます。

山神水道企業団を構成する筑紫野市、太宰府市、三井水道企業団の関係住民の皆様におかれましては、新しい年を迎え、健やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。

平成29年の年頭に当たりまして、企業長として御挨拶申し上げます。

昨年を振り返りますと、外交関係では、イギリス国民投票での「EU」離脱問題やアメリカ大統領選挙、相次ぐテロ事件など外交上大きな話題がありました。国内におきましては、主要国首脳会議「伊勢志摩サミット」の開催、オバマ、ブーチン両大統領の日本訪問、東京築地市場の豊洲移転延期問題など様々な出来事がありました。また、災害も多い年でもありました。1月の日本列島を襲った大寒波や、4月に発生した熊本地震では甚大な被害をもたらしました。被災されました皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、当企業団におきましては、順調な降雨に恵まれ、山神ダムの貯水率はほぼ90パーセント台を維持してまいりました。その結果、当企業団の構成団体に対し安定して水道用水を供給することができ、関係住民の皆様にも水不足のご心配をおかけせずに済みました。

施設面におきましては、老朽化した機械設備の更新、主要施設の耐震化や長寿命化の対策に取り組んでいるところです。

経営面におきましては、平成27年度決算において純利益を生じましたが、今後とも最小の経費で最大の効果を生み出すコスト意識を常に持ちながら、「安全で安心な、おいしい水の安定供給」のため、なお一層の努力をしてまいります。

今後とも、当企業団の水道用水供給事業に対し、更なる御理解、御支援を賜りますよう切にお願い申し上げます。

関係住民の皆様にとりまして、平成29年が輝かしい1年となりますよう心からお祈り申し上げまして、新年の御挨拶といたします。

平成29年1月

山神水道企業団

企業長

藤田陽三